



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 田中建設工業株式会社

コード番号 1450

URL <https://www.tanaken-1982.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役社長執行役員（氏名） 中尾 安志

問合せ先責任者（役職名） 取締役専務執行役員（氏名） 内田 政美（TEL）03(6264)5520
本社統括兼管理本部長

半期報告書提出予定日 2024年11月8日 配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年中間期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 中間純利益 | |
|-------------|----------------|-------|---------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年3月期中間期 | 5,639 | 28.1 | 1,089 | 106.9 | 1,094 | 99.6 | 681 | 107.1 |
| 2024年3月期中間期 | 4,401 | △26.9 | 526 | △50.7 | 548 | △49.2 | 328 | △50.8 |
| | 1株当たり 中間純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益 | | | | | |
| | 円 銭 | | 円 銭 | | | | | |
| 2025年3月期中間期 | 156.63 | | — | | | | | |
| 2024年3月期中間期 | 75.63 | | — | | | | | |

（注）潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2025年3月期中間期 | 9,272 | 7,321 | 79.0 |
| 2024年3月期 | 9,119 | 6,990 | 76.7 |

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 7,321百万円 2024年3月期 6,990百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期 | — | 0.00 | — | 80.00 | 80.00 |
| 2025年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2025年3月期（予想） | — | — | — | 80.00 | 80.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|-------|------|-------|-----|-------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 13,000 | 21.8 | 1,600 | △0.5 | 1,650 | 0.6 | 1,100 | 0.9 | 252.91 |

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、第2四半期（累計）の業績予想は行っておりません。

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

| | | | |
|-------------|------------|-------------|------------|
| 2025年3月期中間期 | 4,349,800株 | 2024年3月期 | 4,349,800株 |
| 2025年3月期中間期 | 390株 | 2024年3月期 | 349株 |
| 2025年3月期中間期 | 4,349,432株 | 2024年3月期中間期 | 4,349,451株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当中間決算に関する定性的情報（4）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

・決算説明資料については、本日当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 当中間決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) キャッシュ・フローの状況 | 3 |
| (4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 中間財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 中間貸借対照表 | 4 |
| (2) 中間損益計算書 | 6 |
| (3) 中間キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 中間財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益等を背景に緩やかな回復基調が継続しております。しかしながら、ウクライナ情勢に加え、中東情勢の緊迫化、原油高・円安の進行を主因としたエネルギー・資材等の価格上昇の影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社が属する建設業界におきましては、建築資材価格の上昇や建設技能労働者の需給の逼迫により、コスト面で不安の残る状況にあります。解体工事におきましては、高度経済成長時代に建築され、老朽化した建物の増加、市街地再開発、マンション建替えの活発化等を背景に、引き続き堅調な受注環境が続いております。

このような中、当社は、更なる飛躍を展望した長期ビジョン「TANAKEN “Vision NEXT 10”」にて10年後のあるべき姿を明確にしました。そしてその実現に向け、中期経営計画「TANAKEN “Vision NEXT 10” Primary Phase (2023年～2025年度)」を策定しました。Primary Phaseは、成長軌道を維持しながら更なる飛躍を遂げるための「基盤構築の3ヵ年計画」であり、2025年3月期は、本社移転による就労環境の改善をベースに、競争力の源泉である人財、技術、アライアンスの拡充に注力し「TANAKEN」ブランドの価値向上を目指しております。

この結果、当中間会計期間の経営成績は、売上高は5,639,891千円（前年同期比28.1%増）、営業利益は1,089,250千円（同106.9%増）、経常利益は1,094,562千円（同99.6%増）、中間純利益は681,235千円（同107.1%増）となりました。堅調な受注環境を背景に受注残高は潤沢であり、大型案件の着工が同期間比において減少したことに加えて、開発プロジェクト全体の遅れの影響等はあるものの、大型工事の増加に伴う生産性の向上により増収・増益の結果となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当中間会計期間末における流動資産は、前事業年度末に比べて132,669千円増加し、7,867,844千円になりました。主な要因は、現金及び預金の増加762,772千円及び前払費用の増加19,994千円が生じた一方で、電子記録債権の減少521,690千円、その他の減少110,672千円及び未成工事支出金の減少14,982千円が生じたことによるものです。

(固定資産)

当中間会計期間末における固定資産は、前事業年度末に比べて20,486千円増加し、1,404,697千円になりました。主な要因は、投資その他の資産のその他の増加41,018千円、投資有価証券の増加3,182千円及び器具備品の増加2,007千円が生じた一方で、繰延税金資産の減少13,212千円、建物の減少5,862千円及びソフトウェアの減少4,813千円が生じたことによるものです。

(流動負債)

当中間会計期間末における流動負債は、前事業年度末に比べて184,889千円減少し、1,847,232千円になりました。主な要因は、工事未払金の減少345,450千円、賞与引当金の減少32,677千円、未払費用の減少20,790千円、工事損失引当金の減少15,379千円及び預り金の減少8,789千円が生じた一方で、未成工事受入金の増加129,551千円、未払法人税等の増加83,932千円及び未払消費税等の増加28,672千円が生じたことによるものです。

(固定負債)

当中間会計期間末における固定負債は、前事業年度末に比べて6,615千円増加し、103,709千円になりました。主な要因は、役員退職慰労引当金の増加6,885千円が生じたことによるものです。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べて331,430千円増加し、7,321,600千円になりました。主な要因は、利益剰余金の増加333,279千円並びにその他有価証券評価差額金の減少1,753千円が生じたことによるものです。なお、利益剰余金の増加333,279千円は、中間純利益の計上による増加681,235千円並びに配当金の支払による減少347,956千円によるものです。

(3) キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」)は、前事業年度末に比べ762,772千円増加し、2,983,392千円(前事業年度は2,220,620千円)となりました。当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増減は、1,168,899千円増加(前年同期は1,049,657千円増加)となりました。主な増加要因は、税引前中間純利益の計上による増加1,091,913千円、売上債権の減少524,443千円、未成工事受入金の増加129,551千円、その他の増加52,636千円、未払消費税等の増加28,672千円、非資金項目の減価償却費24,937千円を計上したことによるもの及び未成工事支出金の減少14,982千円が生じたこと等によるものです。主な減少要因は、仕入債務の減少345,450千円、法人税等の支払による減少313,994千円、賞与引当金の減少32,677千円及び工事損失引当金の減少15,379千円が生じたこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の増減は、57,875千円減少(前年同期は112,961千円減少)となりました。主な減少要因は、定期預金の預入による支出50,526千円、その他の投資による支出36,482千円、有形固定資産の取得による支出15,681千円及び投資有価証券の取得による支出5,710千円が生じたこと等によるものです。主な増加要因は、定期預金の払戻による収入50,526千円が生じたことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の増減は、348,251千円減少(前年同期は347,900千円減少)となりました。主な減少要因は、配当金の支払い348,155千円が生じたことによるものです。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年5月10日付で公表しました当期の業績予想から変更ありません。

なお、上記に記載した業績予想等は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2024年3月31日) | 当中間会計期間 (2024年9月30日) |
|---------------|-----------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,401,222 | 3,163,995 |
| 電子記録債権 | 570,390 | 48,700 |
| 完成工事未収入金 | 4,451,037 | 4,448,284 |
| 未成工事支出金 | 38,443 | 23,461 |
| 前払費用 | 36,621 | 56,616 |
| その他 | 237,459 | 126,787 |
| 流動資産合計 | 7,735,175 | 7,867,844 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 340,062 | 334,200 |
| 構築物(純額) | 3,395 | 3,187 |
| 車両運搬具(純額) | 2,235 | 1,859 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 53,654 | 55,662 |
| 土地 | 582,963 | 581,714 |
| 有形固定資産合計 | 982,311 | 976,623 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 29,788 | 24,974 |
| ソフトウェア仮勘定 | 360 | 360 |
| その他 | 434 | 434 |
| 無形固定資産合計 | 30,582 | 25,769 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 222,249 | 225,432 |
| 繰延税金資産 | 45,537 | 32,324 |
| その他 | 105,180 | 146,198 |
| 貸倒引当金 | △1,650 | △1,650 |
| 投資その他の資産合計 | 371,316 | 402,305 |
| 固定資産合計 | 1,384,211 | 1,404,697 |
| 資産合計 | 9,119,386 | 9,272,542 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2024年3月31日) | 当中間会計期間 (2024年9月30日) |
|--------------|-----------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 工事未払金 | 1,451,910 | 1,106,460 |
| 未払費用 | 76,789 | 55,998 |
| 未払法人税等 | 331,786 | 415,718 |
| 未払消費税等 | 40,170 | 68,842 |
| 未成工事受入金 | 10,761 | 140,312 |
| 預り金 | 19,507 | 10,717 |
| 賞与引当金 | 65,116 | 32,438 |
| 工事損失引当金 | 15,379 | — |
| その他 | 20,700 | 16,743 |
| 流動負債合計 | 2,032,122 | 1,847,232 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 43,011 | 42,742 |
| 役員退職慰労引当金 | 47,694 | 54,579 |
| その他 | 6,387 | 6,387 |
| 固定負債合計 | 97,093 | 103,709 |
| 負債合計 | 2,129,215 | 1,950,942 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 297,156 | 297,156 |
| 資本剰余金 | 249,156 | 249,156 |
| 利益剰余金 | 6,363,024 | 6,696,304 |
| 自己株式 | △687 | △783 |
| 株主資本合計 | 6,908,649 | 7,241,833 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 81,521 | 79,767 |
| 評価・換算差額等合計 | 81,521 | 79,767 |
| 純資産合計 | 6,990,170 | 7,321,600 |
| 負債純資産合計 | 9,119,386 | 9,272,542 |

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

| | 前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) | 当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 4,401,629 | 5,639,891 |
| 売上原価 | 3,437,480 | 4,112,776 |
| 売上総利益 | 964,148 | 1,527,114 |
| 販売費及び一般管理費 | 437,585 | 437,863 |
| 営業利益 | 526,563 | 1,089,250 |
| 営業外収益 | | |
| 受取補償金 | 12,193 | — |
| 受取利息及び配当金 | 4,629 | 5,275 |
| 受取賃貸料 | 7,114 | 7,114 |
| その他 | 1,965 | 1,249 |
| 営業外収益合計 | 25,902 | 13,639 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 801 | — |
| 賃貸収入原価 | 697 | 8,327 |
| 支払補償費 | 2,470 | — |
| 営業外費用合計 | 3,970 | 8,327 |
| 経常利益 | 548,495 | 1,094,562 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 1,289 | 1,399 |
| 減損損失 | — | 1,249 |
| 特別損失合計 | 1,289 | 2,648 |
| 税引前中間純利益 | 547,205 | 1,091,913 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 222,775 | 396,691 |
| 法人税等調整額 | △4,518 | 13,986 |
| 法人税等合計 | 218,257 | 410,677 |
| 中間純利益 | 328,948 | 681,235 |

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) | 当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前中間純利益 | 547,205 | 1,091,913 |
| 減価償却費 | 24,539 | 24,937 |
| 減損損失 | — | 1,249 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 3,261 | △32,677 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | 4,113 | △269 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | 6,388 | 6,885 |
| 工事損失引当金の増減額 (△は減少) | 12,705 | △15,379 |
| 受取利息及び受取配当金 | △4,629 | △5,275 |
| 支払利息 | 801 | — |
| 固定資産除売却損益 (△は益) | 1,289 | 1,399 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 804,887 | 524,443 |
| 未成工事支出金の増減額 (△は増加) | △49,766 | 14,982 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △3,597 | △345,450 |
| 未成工事受入金の増減額 (△は減少) | 18,454 | 129,551 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △65,034 | 28,672 |
| その他 | 37,049 | 52,636 |
| 小計 | 1,337,671 | 1,477,618 |
| 利息及び配当金の受取額 | 4,629 | 5,275 |
| 利息の支払額 | △801 | — |
| 法人税等の支払額 | △291,841 | △313,994 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,049,657 | 1,168,899 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △50,525 | △50,526 |
| 定期預金の払戻による収入 | 50,525 | 50,526 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △102,385 | △15,681 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △2,289 | — |
| 投資有価証券の取得による支出 | △7,160 | △5,710 |
| その他 | △1,126 | △36,482 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △112,961 | △57,875 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 500,000 | — |
| 短期借入金の返済による支出 | △500,000 | — |
| 配当金の支払額 | △347,900 | △348,155 |
| 自己株式の取得による支出 | — | △95 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △347,900 | △348,251 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 588,794 | 762,772 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,101,764 | 2,220,620 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 2,690,559 | 2,983,392 |

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。